

参考資料Q1-6(1)：地下水観測方法の現状

※技術委員会での議論

地下水位観測期間中の最高水位または最低水位を記録した時期について、アンケート結果で特徴的なことは、12～3月の冬期に最低水位が更新された例が18%程度、それとは逆に最高水位が更新された例が2%程度みられました。これらの結果は自動観測の普及により、これまで難題とされていた冬期の観測データの取得が比較的容易になってきたことを示しています。

今後、更なるデータの蓄積により、冬期における地下水の状況がより明らかになることが期待されます。

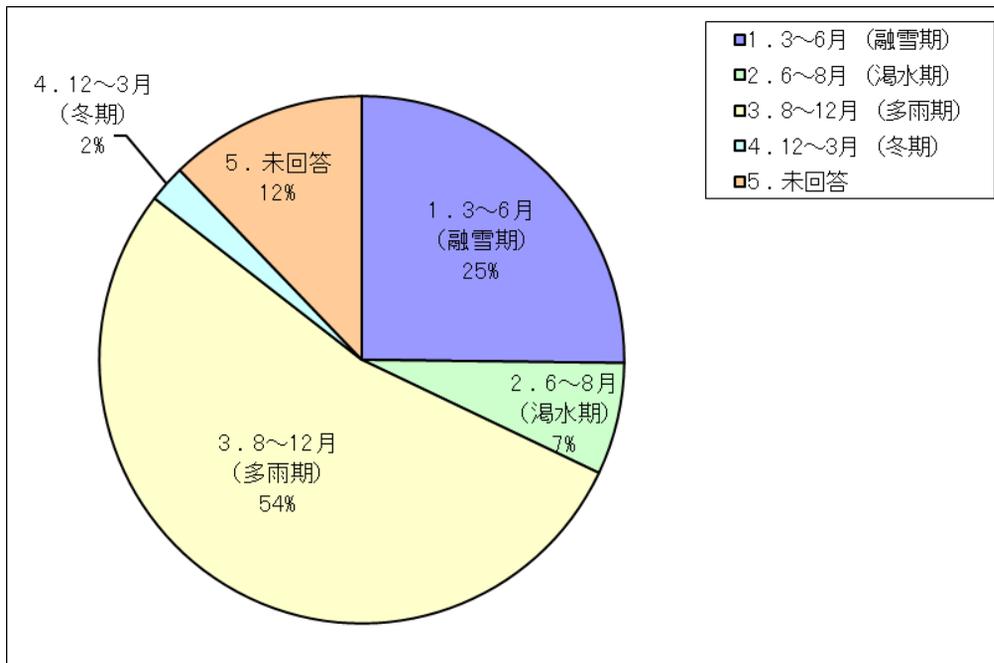


図2 代表観測孔の最高水位

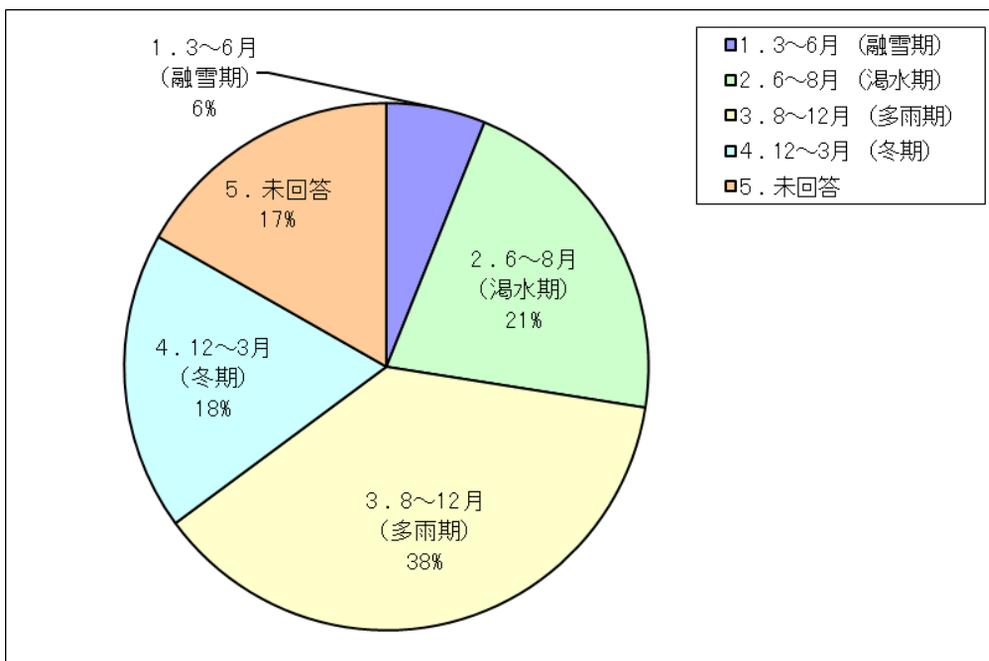


図3 代表観測孔の最低水位